

9月のおすすめ本

『憲法改正論の焦点 平和・人権・家族を考える』

【分類 2104/ツ】辻村みよ子/著 法律文化社 2018年

現在の日本国憲法の国民主権、基本的人権の尊重、平和主義という基本原則は、戦後の民主主義や人権保障に貢献しました。しかし憲法 24 条・13 条・14 条の個人の尊厳や男女平等、男女共同参画という視点ではいまだ不十分です。女性国会議員比率では日本は 157 位（2017 年）。性別役割分担意識も根強く女性の管理職比率も低い。同姓を強いられることに対して夫婦別姓訴訟が起こされているなど……法律の専門家である著者の丁寧な解説は大変参考になります。おすすめです。

『ファクトフルネス FACTFULNESS』

10 の思い込みを乗り越え、データを基に世界を正しく見る習慣』

【分類 2106/フ】ハンス・ロスリング オーラ・ロスリング
アンナ・ロスリング・ロンランド/著 上杉周作 関美和/訳 日経 BP 社 2019 年

「あなたの“常識”は 20 年前で止まっている!？」と本の帯の記載が目を引きまします。表紙をめくると、世界地図のようなカラーの世界保健チャートがあります。貧困、教育、環境、エネルギー、人口問題などについてデータを基に世界の事実を知ることができ、人々が持つ 10 の本能についても詳しく書かれています。本書は、著者のひとり、ハンス・ロスリング氏の遺作でもあります。著者が述べるよう、世界を読み解く習慣「ファクトフルネス」を身につけてはいかがでしょう。

『その魔球に、まだ名はない』

【分類 6108/ク】エレン・クレイジス/著 橋本恵/訳 あすなる書房 2018 年

10 歳のゴードンは、無敵のピッチャーとしてリトルリーグにスカウトされ合格しますが、後日ルール違反のため取り消されてしまいます。第三条の G 項「女子は対象外」に該当していたからです。諦めきれないゴードンは、女子でも野球が出来ることを証明するため、過去の女子野球選手を探し始めます。調査を進めるうちに新たな事実や出会いがあり……。

1957 年の女性や黒人に対して偏見と制限があったアメリカを舞台に、自分の夢を実現させるため奮闘するゴードンの行動力に勇気がもらえる一冊です。